

# 奈良武次とその時代

陸軍中枢・宮中を歩んだエリート軍人

波多野勝 著

四六判ソフトカバー 344頁 定価(本体 2,500円+税) ISBN978-4-8295-0641-7



奈良武次  
(1868-1962)

栃木県出身の陸軍大将。日清・日露戦争で砲兵将校として活躍。ドイツ留学後、陸軍大臣副官、支那駐屯軍司令官、陸軍省軍務局長。パリ講和会議では陸軍代表を務め、帰国後は宮中に入り、東宮武官長、侍従武官長を務めた。

昭和天皇の侍従武官長として知られる陸軍大将奈良武次の生涯を描いた初めての評伝

『昭和天皇実録』の公開で、奈良武次の存在感に注目。

明治の「誕生」から昭和の「消滅」まで、

日本陸軍の栄枯盛衰の時代を生き抜いた奈良武次は

日清・日露戦争での活躍、陸軍の官制改正問題、対華二十一条要求問題、中国第三革命への関与、シベリア出兵問題、裕仁皇太子のヨーロッパ外遊への供奉など、日本政治外交の大きな節目に重要な任務に就いていた。

本書は、軍人としての奈良の信条や時の政治課題の状況を吟味しながら、奈良の生きた大正から昭和初期をダイナミックに描いている。

## 第1章 青年将校時代

砲兵将校への道／日清戦争時代始まる／清国派遣／ドイツ留学から帰国

## 第2章 日露戦争時代

旅順攻防戦／第二回目のドイツ駐在から軍務局砲兵課長へ／陸相を補佐した高級副官時代／山本権兵衛内閣と官制改革問題／中国の第二革命／第三回万国平和会議準備会への出席

## 第3章 第一次世界大戦と日本

大戦勃発と支那駐屯軍司令官就任／対華二十一条要求問題に直面した司令官／青島守備軍参謀長／軍務局長時代—中国第三革命への関与／外務省秘密会議の役割／寺内への説得工作／反袁政策の終了／鄭家屯事件と朝陽披事件の処理

## 第4章 対外交刷新とシベリア出兵問題

寺内内閣の成立／臨時外交調査会と援段政策／ロシア革命への対応／シベリア出兵計画／シベリア出兵と寺内内閣の崩壊／パリ講和会議／人種差別問題の紛糾と青島問題／軍備制限問題／シベリア・中国への出張／セミョーフとの会見

## 第5章 奈良、宮中に入る

東宮武官長就任／宮中状況／三たび外遊の奏上と幻のアメリカ訪問／裕仁皇太子の外遊／エドワード皇太子来日、増える行啓／関東大震災と大正の終焉

## 第6章 昭和の始まり

昭和天皇の登場／北伐の影響／張作霖爆殺事件／天皇の「逆鱗」

## 第7章 国際協調時代

浜口内閣の登場と官吏減俸問題／ロンドン軍縮会議／鈴木侍従長の根回し／陸軍内の紛擾／浜口遭難

## 第8章 満州事変と宮中

満州事変／事変その後と犬養内閣の成立／満州国承認と熱河作戦／武官長後任問題／二・二六事件

## 第9章 武官長退任後

枢密顧問官時代／開戦と敗戦、公職追放

奈良武次 略年譜

1月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 12月26日(金) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
奈良武次とその時代		
1月新刊 本体 2,500円	部	